

地域会館設計案についての地元説明会【佐谷田】

1 場所

佐谷田公民館 1階ホール

2 日時

令和6年5月12日（日）9時30分～11時10分

3 参加者数

28名

4 主な質疑及び回答

※【意見】は、参加者からの意見、質問、要望等。【回答】は市側の発言

《参加者1》

【意見】名称を「公民館」から「地域会館」になぜ変更するのか。理由を教えてください。

【回答】市は建物の更新と併せ、公民館再編の検討を進めている。令和4年に公民館運営審議会に諮問し、令和6年2月28日に答申をいただいた。市内に地域公民館が34館あるが、広域化するのはどうかなどを議論した。公民館の区域を広げればサークルの人数を集めやすく減免も受けやすい、活動場所・日時の選択肢が増えるなどのメリットがある。審議会の答申を尊重し、地域公民館を7つに再編する方向で検討している。現状では、組織のことを公民館といい、建物・施設も公民館、活動している団体も公民館とっておき同じ呼び名であるが、これからは、組織は公民館、施設は地域会館と呼び分ける方法が分かりやすいと考える。組織としての公民館は残るので公民館活動は引き続き行われる。公民館の再編については現在検討中のため、できるだけ早い段階でお示しできるようにしたい。

【意見】会議室・ホールに手動式のカーテンを設置すると、それぞれ同時に2つのグループが利用できると思う。

【回答】会議室には入口が2つあり、カーテンや可動式の間仕切りの設置も選択肢である。ホールは現在の設計案の入口を考えると、カーテン等をつけると一方が狭くなるのが課題だが検討はしたい。カーテンでは音が漏れると思うが、防音も考慮してほしいという声も寄せられている。

【意見】木造は良いが、外材の使用はやめていただきたい。できるだけ地元から調達した木材を使用してほしい。県産材を使用してほしい。

- 【回答】国産材や県産材を使用したいが、コストや調達の可能性など課題もある。検討したい。また、木造には、木質化や混構造（一部鉄骨等）も含まれるので、純木造限定ではない。梁だけを鉄骨にするなど、コストを考えての検討になる。
- 【意見】外材は安い。どうしても外材を使う場合は、どこの国のどの木か把握すべき。違法に入った木材もある。
- 【意見】地域会館に移行した場合、管理はどうなるのか。現在の公民館は地元が開かれた運営がされている。現在は、市の直営である。外注すると請け負った団体は発注者の方を向いて地域の方に気持ちが向かない。管理形態は、市の直営でお願いしたい。管理形態は考えているか。
- 【回答】管理形態は、公民館の再編と一緒に検討しなければならず、まだ決まっていけない。パブリックコメントでも、職員がいなくなるのか心配、引き続き職員を配置してほしいとの意見を多くいただき（19名中7名）、市長にも報告している。意見も考慮して、管理形態については検討していく。

《参加者2》

- 【意見】施設については説明があったが、運営についての説明がない。地域会館は有人対応なのか、無人対応なのか。無人対応の場合、どのように貸し借り、予約をしたらよいのか。地域住民は、鍵はどうしたらよいのか。
- 【回答】有人か、無人かは、公民館の再編にからみ、全体の見通しはまだ決まっていけない。施設の管理運営については、方針が決まり次第速やかに報告・公表等したい。スマートロック等を導入し、コードを入れれば鍵が開くようにすれば、無人でも管理できるようになる。人を配置するかどうかは、公民館全体での議論であり、もう少し時間をいただきたい。実施設計に入る前には管理運営方法を決定したい。
- 【意見】管理運営案について早めに決定し、設計案に反映させてもらいたい。

《参加者3》

- 【意見】公民館で活動しているが、館長や主事、職員に助けられて活動している。生涯活動センターに公民館を集約すると、地域会館は貸館になってしまうのか。無人対応か、有人対応か。公民館が統合された時の館長、主事、職員の処遇や、私たちの活動がどうなるのか気がかりである。
- 【回答】仮に、公民館が広域化し生涯活動センターに職員を集約しても、各施設に職員が出向き事業を行ったり、相談にのったりする。
- 【意見】前の話だと、上之荘のあたりに公民館をまとめるといった話だった。若い人でなければ行くことができない。手続をするために窓口はどこに行けばよいのか。

【回答】市の方針はデジタル化（D X）で、既に導入済みのオンライン予約など、オンラインで手続きできるようにする方向性を考えている。スマホの使い方教室も中央公民館で開催している。

【意見】スマホを持つにはお金がかかるし、人と人とのつながり、対面でのやり取りが大切だ。

【回答】対面でのやりとりの大切さに配慮すべきという御要望ということで、預からせていただく。

《参加者 4》

【意見】建物は避難所になるのか。

【回答】避難所としての使用（仕様）については、所管の危機管理課とも協議している。小学校が第1避難所、それで足りない場合は中学校が第2避難所で、災害が拡大し避難者が多い段階では学校を使うが、落ち着いてきてインフラも復旧し、避難者が少なくなった段階では、地域会館を使うことも考えられる。今後更に検討する。

【意見】選挙の会場になると思うが動線を考えてもらいたい。

【回答】投票所になることは想定している。動線もしっかりと検討していきたい。

【意見】移転した場合、駐車場は設けてもらえるか。

【回答】（仮称）佐谷田会館敷地の空いている部分は駐車場と考えているが、佐谷田公民館跡地も（第2）駐車場とする予定なので御利用いただきたい。

《参加者 5》

【意見】地域行事との連携が心配である。運動会は今後でもできるのかも含めて配慮をお願いしたい。横のつながりが大事であり、希望としては有人化をお願いしたい。

【回答】有人か無人か、職員の配置については検討し、後日お知らせしたい。

【意見】備品が公民館の中には結構あるが、地域会館には格納場所がない。皆が、少しでも活動しやすいようにお願いしたい。

【回答】収納については建物外の収納という方法もあるが、中の方が便利であることは承知している。今回の図は素人（事務職の職員）が作成したもので、今後プロの建築士が設計する。床下収納、小屋裏収納の方法なども含め、建築士に相談して検討していきたい。

《参加者 6》

【意見】地域会館設計案の変更は、全体で行うのか。地区ごとに行うのか。

【回答】例えば、活動・交流スペースについて、事務室の方が良いという意見の

地区があればそのようにするし、若い人が集まるよう活動・交流スペースのままで良いという地区があればそのままなど、地区ごとである。(仮称)佐谷田会館については、佐谷田地区の皆さんの声を最優先にする。

【意見】そこは難しいところで、どこかが起点にならないと、検討の結果を導き出すのは難しいと考える。公民館の運営協議会に各団体の代表が入っているので、最終的には運営協議会などで検討結果を導き出さなければいけないのではないかな。

【回答】確かにどのように決めるのかは課題であり、運営協議会に諮って御意見を参考にするというのも良い方法と考える。今日いただいた意見を設計段階で反映させて、運営の方針も決まって、全部の情報が揃った段階で、運営協議会にお示しして、相談していくのが一つの方法なのかなと考える。基本設計が形となる秋頃にお示しできれば、と考える。どの様にどの場で決めるのかは課題であり、再度、検討した上でお示ししたい。

【意見】今年度4か所で説明会を開催するが、それぞれの説明会の結果の情報共有をお願いしたい。

【回答】4か所で出た意見は、ホームページ等で公表し、共有を図りたい。

《参加者7》

【意見】費用についてどのくらいかかるのか。財源は市の負担か、国等の補助はあるのか。

【回答】費用は、労務費や、建設資材の価格が上がっているが、今のところ本体だけで約1億円と見込んでいる(外構工事や既存公民館の解体工事の費用を除く)。財源は、今回造る4か所の地域会館は、合併特例債を使う予定で、地方交付税の措置があるので、地方交付税の形で国からお金が入ることが期待できる。

《参加者8》

【意見】24時間使用できるAEDを設置してほしい。

【回答】AEDは佐谷田公民館の中にも設置しており、使う場合は緊急事態なので、窓を壊して使ってよいということになっている。

【別の参加者による補足】例としては、飲料メーカーと連携して自動販売機の中に組み込まれているものがある。自動販売機であれば壊しやすい。壊すということ無しには使えない。AEDは体に貼れば作動するもので、悪意をもって使用される場合があり、基本的にはどこかを壊して使用するというハードルを設ける。一番良いなと思ったのは、自動販売機に設置したもの。自動販売機は熱中症の対策にもなる。

【回答】AED の設置については、最新の事例等も把握しているであろう専門の建築士に相談して検討したい。

【意見】暑いので、子供たちにクールシェアで開放して使いやすいようにしてほしい。

【回答】クールシェアはもちろんだが、床の硬さなども検討し、子供たちや若い人達を含め、できるだけ地域の皆さんに使って親しんでいただける施設にしたいと考えている。

《参加者 9》

【意見】災害時の給水ポンプやトイレは考えているのか。

【回答】災害時の浄水ポンプやマンホールトイレなど、市の防災関係は危機管理課が所管（総括）しているので、危機管理課の考えに則って相談しながら決めていく。現時点では、設置するか決まっていない。

【意見】要望書を出せば良いのか。

【回答】正規な手続で要望・陳情というものもあるが、災害の拡大時に避難所に必要な設備であっても、復旧段階の小規模な避難所には必要ないという考え方もあり、危機管理課と相談して決めていきたい。

《参加者 10》

【意見】玄関に風除室を作ってもらいたい。北向きだと風が強い。風が施設に直に入らないように風除室をつくってもらいたい。

【回答】入口は南側と考えている。特に北側からの風が強いと予想されるので、設計の段階で検討したい。

《参加者 11》

【意見】有限の予算を生かしながら、少しでも効果と意義を最大限に生み出せるように創意工夫をしてもらいたい。国内外の事例でもコストを抑えながらより良いものを作ることが盛んに行われているので、広く国内に留まらず様々な事例を考察した上でそれを取り入れてもらいたい。話の中でも、人と人との繋がりが密に、向上に繋がるような設計をと、従来の大切な価値を守りながら将来を意識した発展的な機能を作っていくこともすごく重要な視点であるので、公民館は公共的役割を持っていることで、そういう価値観を守りながらより良いものを作るということで引き続き検討を迅速に行ってもらいたい。

【回答】御意見、ありがとうございます。

以上